

## いよいよ雪若丸本格デビュー 山居倉庫で新米出荷式

県産米新品種の「雪若丸」と県産ブランド米「つや姫」の出荷式が9月28日、酒田市の山居倉庫で行われ、JAグループや行政、関係機関など約70人が出席しました。神事で「特A」獲得、農作業安全、輸送安全を祈願したほか、羽黒高校チアリーディング部がダンスで彩りを添えました。

関係者のテープカット後、ドライバーに安全を祈り花束が手渡され、1等米の「雪若丸」12tと「つや姫」12tを積んだ2台のトラックがJA全農山形の消費宣伝キャラクターである稲作戦隊「おこめんジャー」とチアリーダー先導のもと、県内の卸売業者に向け出発。風船を飛ばし、トラックを見送りました。

JA全農山形は「いよいよ雪若丸」本格デビューの年。県内約1700haで栽培され、約1万tの生産量を見込んでいます。JA全農山形では既に6400tの事前契約を積み上げ県内外に販売していく方針。結集しJAグループ山形の力を存分に發揮して「いこう」と同運営委員会の折原敬一副会長があいさつ。

管内では、「雪若丸」の初検査が9月24日、各倉庫で行われ205・5俵（1俵60kg）が全て1等米と格付けされました。



▲各代表者によるテープカット



▲「雪若丸」と「つや姫」を載せたトラックが出発



## 地元産花きに親しんで! フラワーショーやフェアで花きをPR



▲出展された花を審査する審査員たち



▲東京都でJA庄内みどりの花きをPRしました

花き部会は9月18日～21日までの4日間、酒田市役所でフラワーショーを開きました。地元産の花きに親しんでもらおうと毎年開催しているもので、部会員が丹精込めて栽培したトルコギキョウやケイトウ、小菊など32点が出展されました。JA全農山形と県酒田農業技術普及課、酒田市、遊佐町の職員、JA役員が審査を行い金賞、銀賞、特別賞を選出。審査の結果、土門進さん（蕨岡）が出展したトルコギキョウ「ハピネスホワイ」が金賞に輝きました。

今回のフラワーショーでは新たな試みとして市民投票も行いました。21日には会場内に設置した投票箱を開けて集計を行いました。結果、斎藤勝彦さん（中平田）が出展したトルコギキョウ「ロジータレッド」が第一位に選ばれました。飯塚将人部会長は「市民投票によって消費者が求めるものが見えてくる。投票結果を今後の栽培に活かしたい」と話していました。

また、9月27日には東京都目黒区の「㈱フラワーメッセージお花屋さん」でJA庄内みどり花きフェアを開催し、消費者に直接PRしました。

フラワーショーの銀賞、特別賞は次の通りです。（敬称略）  
銀賞Ⅱ阿部みち「精あきほ」（小菊）、菅原功「オレンジクイーン」（ケイトウ）  
特別賞Ⅱ佐藤益美「ラビアーシユ」（トルコギキョウ）、高橋園芸「スーパーマスタ」（OHユリ）